

2019 ルールオブビーチテニス

試合方法（試合のスコア）に訂正があります。

取り消し線部分を削除して下さい。

規則 6 試合のスコア

JTA 公認 ITF 国際大会はベストオブ 3 タイブレイク・セット、JTA 公認国内大会はベストオブ 3 タイブレイク・セット又は 8 ゲームプロセットで行われる。

~~8 ゲームプロセットでは、相手より 2 ゲーム以上の差をつけて先に 8 ゲームとったチームが試合の勝者となる。ただし、スコアが 8 ゲームオールになった場合は、~~
~~タイブレーク・ゲーム（7 ポイント）を行う。~~

~~トーナメント主催者は採用する試合方法を事前に発表しなくてはならない。~~

ITF が認めるほかのスコアの方法については付則 V に記載されている。

ウェブ追記 付則 V

JTA 公認・ITF 国際大会が認めるほかのスコアの方法 p.31

1. ショートセット

相手より 2 ゲーム以上離して先に 4 ゲーム取ったチームがそのセットの勝者となる。4 ゲームオールになった時はタイブレーク・ゲームを行う。または、JTA が承認すれば、3 ゲームオールになった時にタイブレークを行う。

2. ショートセット・タイブレイク

ショートセットのみで試合を行う場合、ショートセット・タイブレイク方式を採用できる。

4 ゲームオールになったとき、デサイディングポイントで最初に 5 ポイントを取ったチームがそのゲームとセットを獲得する。サービスの順番と回数は大会主催者に決定権がある。チームは最初の 4 ポイントをプレーした後のみ、エンドを交代する。

3. マッチタイブレイク（7 ポイント）

セットスコアが 1 セットオールになった時は、そこでタイブレイクゲームを行って、試合の勝敗を決める。このタイブレイクゲームは最終セットの代わりとなる。

相手より 2 ポイント以上離して先に 7 ポイントを取った方がこのマッチタイブレイク方式の勝者となり、同時に、この試合の勝者となる。

4. マッチタイブレイク（10 ポイント）

セットスコアが 1 セットオールになった時は、そこでタイブレイクゲームを行って、試合の勝敗を決める。このタイブレイクゲームは最終セットの代わりとなる。

相手より 2 ポイント以上離して先に 10 ポイントを取った方がこのマッチタイブレイク方式の勝者となり、同時に、この試合の勝者となる。